



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 オーミケンシ株式会社
代表者名 取締役社長 高口 彰
(コード番号 3111 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 大野 泰由
(TEL 06-6205-7300)

特別損失及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

2026 年 3 月期連結会計年度において特別損失及び法人税等調整額（益）を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失（事業整理損失引当金繰入額）の減少について

2026 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（2025 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）において、食品事業撤退に伴うリース物件の解約に伴う損失他 140 百万円を事業整理損失引当金繰入額として計上いたしましたが、当第 4 四半期連結会計期間（2026 年 1 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）において実績確定により下記 2 の事業撤退損に振替計上いたしました。また、当第 4 四半期連結会計期間において、主に連結子会社の㈱宇美フーズで今後発生する撤退までの経費等 45 百万円を事業整理損失引当金繰入額として計上しましたので、当第 4 四半期連結会計期間では事業整理損失引当金繰入額は 94 百万円の減少となりました。

2. 特別損失（事業撤退損）の計上について

2026年3月期第3四半期連結累計期間において事業再構築策の推進に伴う費用(化粧品事業の一部撤退損他)81百万円を事業撤退損として計上いたしましたが、当第4四半期連結会計期間において、食品事業撤退に伴う損失(リース物件の解約に伴う損失他（上記1の振替計上）、棚卸資産の処分に伴う損失、連結子会社㈱宇美フーズの生産設備等解体撤去に伴う損失他)他合計283百万円を追加計上し、2026年3月期連結会計年度では364百万円の事業撤退損となりました。

3. 法人税等調整額（益）の計上について

主に2026年2月6日に公表した不動産の譲渡による税効果に係る回収可能性を検討し、繰延税金資産（表示上は繰延税金負債のマイナス）を計上した事等に伴い、法人税等調整額△223百万円を計上いたしました。

以 上